

# オイルエクストラクター 6.5L

この度は、アストロプロダクツ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

## はじめに

- 使用前に、取扱説明書をよく読み、安全に使用してください。
- 安全上の注意や製品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、お客様が購入された製品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、予めご了承ください。

## 取扱説明書について

- 当社の許可なく、取扱説明書の内容を全部または一部を複製・改修し、無断で転載することは禁止されています。
- 安全に関わる重要な注意事項を、「▲危険」「▲警告」「▲注意」として表現しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産の損害を、未然に防止するため、必ず守ってください。
- 本製品を使用する前に、取扱説明書に記載されている各項目をよく読み、理解し厳守してください。取扱説明書をなくしたり、汚したりせず、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
- 危険・警告・注意事項の意に反して、安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の保証、並びに責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 取扱説明書内で使用されている、次の表現の意味です。
  - ・「オイル」：エンジンオイル、油圧作動油、廃油を総称して用いる言葉です。
  - ・「ホース」：大径・中径・小径ホースの3本を示すときに用いる言葉です。

## 製品の安全上のご注意

### ▲危険

この表示を無視し、誤った使い方をすると、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が、切迫して生じることが想定される内容を示しています。

- 排気ガスには一酸化炭素が含まれているので、エンジンに使用するときには、必ず作動を停止してください。室内、車内、倉庫内、トンネルなど、通気の悪い場所では、一酸化炭素が溜まり、一酸化炭素を吸い込むと、ガス中毒の原因となり死亡する恐れがあります。

### ▲警告

この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、使用者が死または重傷を負う危険な状態が、生じることが想定される内容を示しています。

- 使用前に、必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してください。使用方法が少しでも不明な場合は、使用せずにお問い合わせの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 安全に使用するため、危険・警告事項をよく理解し、厳守してください。危険・警告事項を無視して使用すると、死亡、重傷、傷害など重大な事故の原因となります。
- 修理技術者以外の方は、取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造をしないでください。異常作動、本体故障、損傷、破損の原因となります。
- 造営と見られるとき、飲酒や薬物を使用しているときは、絶対に使用しないでください。注意力散漫、判断力の低下など、正しい使用ができない可能性があり、事故の原因となります。
- 子供や妊婦の方は、絶対に本製品を使用しないでください。正しい使用ができない可能性があり、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品を他人に貸し出すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。誤った使い方により、本体故障、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品は、自動車整備士資格を有する方、および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、経験豊富な方を対象に作られています。作業工程に関しては、整備書などをよく確認し、理解してください。作業工程が不明な場合は、作業しないでください。
- 本製品は、エンジンオイルや油圧作動油、吸入するポンプです。本来の用途以外で使用すると、本体故障、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 本製品は、医療用、研究・実験用ではありません。人や動物に使用しないでください。
- 本製品は、調理用ではありません。飲食物に使用しないでください。
- 本製品に吸入できるのは、エンジンオイルと油圧作動油です。ガソリン、軽油、灯油などの燃料、シンナーなどの可燃性・揮発性の高い液体には、使用しないでください。
- 可燃性のガス、腐食性のガス、排気ガス、煙など、気体への使用は止めてください。発火、火災、爆発など、重大な事故の原因となります。
- 誤った使用方法により生じた、商品破損、人体への傷害、物品への損害、その他いかなる損害に対しても、当では一切の保証、並びに責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 落下や強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常、不具合、損傷、破損がないか点検してください。
- 使用前や定期的に、各部に異常、不具合、損傷、破損が見られないか点検してください。各部に異常、不具合、損傷、破損が見られる場合は使用を中止し、お問い合わせの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 作業中、各部に異常、不具合、損傷、破損が見られる場合は、ただちに使用を中止し、お問い合わせの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。そのまますべての状態をそのまま、ケガをする恐れや事故の原因となるので、止めてください。
- 手が濡れているときに、電気が流れている箇所を触れたり、身体をアースさせずにものに接触させたりしないでください。感電する恐れがあります。
- 本製品を安全に使用するため、安全手袋、保護メガネ、防塵マスク、安全靴、耳栓またはイヤーマフ、安全帽、作業ツギまたは長袖・長ズボンを着用してください。
- 長髪を束ねない、ネックレスなどの装身品の着用、サイズの極端に大きい服装やふだぶだぶな衣服の着用は止めてください。周囲に引っ掛かる、巻き込まれるなど、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 次の作業所では、使用しないでください。発火、爆発、本機故障、損傷、破損、健康被害、ケガをする恐れなど、重大な事故の原因となります。
  - ・ガソリン、軽油、灯油などの燃料、シンナーなどの可燃性・揮発性の高い液体がある場所
  - ・可燃性ガス、腐食性ガスが発生している場所
  - ・ガスボンベ・缶、スプレー缶の側
  - ・使用上障害となり、整理整頓されていない場所
  - ・通気が悪く、換気のできない場所
  - ・暴風雨、降雪、強風、雷など、悪天候時
  - ・水中や水の掛かる恐れのある場所、多湿となる恐れのある場所
- 直射日光下、高温器具や温度上昇する機器の側で、使用しないでください。周辺温度上昇による体調不良や、直射日光を長時間浴びることによる健康被害が懸念されます。
- タンクが満タンになると自動で吸入を停止しますが、使用する際はタンク容量6.5L以下で使用してください。タンクが満タンが溢れた場合は、次に記載したオイルで転倒しやすくなるため、周辺機器、重要部品などにオイルが付着し、故障、損傷、破損、重大な事故の原因となります。
- 走行直後のエンジンオイルは高温です。ヤケドをする恐れがあるので、過温になるまでは作業しないでください。
- エンジンや油圧機構が、完全に停止している状態で、本製品を使用してください。作動中の作業は、重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。
- オイルが、ブレーキパッドやブレーキディスクなどの重要部品に付着すると、重大な事故の原因となります。重要部品にオイルが付着しないよう十分注意し、オイルが付着した場合は、きれいに拭き取り油分をすべて除去してください。
- 正しい位置で保持し、無理な姿勢で使わないでください。ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 作業時には、滑りやすい手袋は着用しないでください。手が滑り、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 手に油やグリスが付着した状態で、使用しないでください。手が滑り、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- 作業終了後は、すみやかにホースを抜いてください。ホースが差し込まれた状態で作動させると、エンジンや油圧機構が故障する恐れがあり、事故の原因となります。
- 点検、メンテナンス、保管するときには、タンク内のオイルを処理してください。戻し入れたオイルで転倒しケガをする恐れや、周辺機器、重要部品などにオイルが付着し、故障、損傷、破損、重大な事故の原因となります。

## ▲注意

この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、使用者が傷害を負う危険な状態が想定される状態、および製品の故障、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- ホースを確実に取り付けてください。不十分な取り付けは、オイルを吸入することができません。
- ポンプ、ホース、タンクを加工しないでください。作動不良、本体故障、ケガをする恐れや事故の原因となります。
- 使用前に、ポンプ、ホース、タンクに損傷、破損がある場合は、使用を中止してください。ポンプ、ホース、タンクの作動不良や、損傷破損の原因となります。
- ホースを無理に曲げる、束ねる、物を載せた状態で使用しないでください。オイルを抜き出すことができません。
- ホースを持ち上げると、外れて落下する恐れがあるので、持ち運ぶときは、必ずハンドルを持ってください。オイルが入った状態で落下すると、周囲を汚す他に、重要部品などにオイルが付着する恐れがあります。
- ホースを、折り曲る、引っ張る、折り曲げるなど、乱暴に扱わないでください。ホースや周辺機器の損傷、破損の原因となります。
- 使用中、ホースが周囲に引っ掛かる、開閉部や駆動部が挟まったり、回転部に巻き込まれたりしないよう、取り回しに注意してください。ケガをする恐れや事故の原因となります。
- エンジンオイルを抜き出すときは、オイルレベルゲージの挿入パイプに、ホースを差し込んで抜き取ります。挿入パイプ径がφ5.8mm以下で、ホースより長い場合には使用できません。
- 低温なエンジンオイルは、抜き取りにくい場合がありますので、エンジン室を暖めさせ、エンジンオイルを温めてください。
- 本製品は、低粘度オイルやマルチグレードオイルなどを使用できません。高粘度オイルは、抜き出すことができない場合があります。
- 各機械の状態や状況などによっては、本製品を使用することができない場合があります。
- オイルレベルゲージがない車種など、構造上エンジンオイルが抜き取れない車種には、使用できません。
- 各機械のオイル給油口には、ホースを確実に差し込んでください。不十分なホースの差し込みは、ホースが抜け、オイルの飛散や、こぼれる恐れがあります。
- オイルの構造（二重構造、オイルセンサーなどに当たるなど）によっては、ホースが奥まで入らず、オイルを抜き出すことができない場合があります。
- 本製品は、置く前から燃料のない床面に設置してください。不安定、燃料のある床面は、倒れてオイルがこぼれる恐れがあります。
- 使用中、タンクを傾ける、揺らすなどしないでください。オイルがこぼれる恐れがあります。
- オイルの処理は、お住まいの自治体のゴミ焼却場から行ってください。
- 保管するときは、タンク内のオイルを処理してください。タンク内にオイルを入れた状態で保管すると、倒すと危険な場合があります。
- 本製品は、オイルや、他の液体を保管する容器ではありません。タンク内にオイルや他の液体を入れた状態で、保管しないでください。保管している場合は、保管しないでください。お問い合わせの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 使用しないときは、廃油のできる場所に保管してください。取柄の破損の原因となります。
- 高温・多湿・結露する場所、塵やホコリが有り掃除されていない場所に保管すると、本体故障の原因となります。常湿で清潔な場所に保管してください。
- 車庫内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所や付近に、保管しないでください。振動による、本体故障の原因となります。

## 製品詳細

### 各部名称・説明

- 製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合があります。購入製品と改良品では、性能などが異なる場合がありますので、予めご了承ください。



## 各部説明

No.	名称	説明
1	ポンプ	ハンドルを上下することで、負圧を発生させ、タンク内のオイルを抽出することができます。
2	排出口	抜き取ったオイルを受け取る口。
3	タンク	抜き取ったオイルを受け取る容器容量は6.5L
4	リリースバルブ	引き上げた状態で、オイルの満タンになると、自動で吸入を停止します。
5	ハンドル	持ち運び用のハンドルです。
6	ホース収納	ホースを使用しないときの収納です。
7	大径ホース	排出口に接続するアダプターが付いたホースです。大径ホースを接続しなければ、中径・小径ホースを使用することができません。外径φ9.8mm×全長約1000mm
8	中径ホース	大径ホースに接続するアダプターが付いたホースです。外径φ6.7mm×全長約850mm
9	小径ホース	大径ホースに接続するアダプターが付いたホースです。外径φ5.8mm×全長約850mm

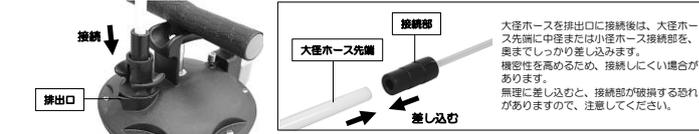
## 商品仕様

- 商品コード：200900004924
- 商品型番：APO90492
- 本体サイズ（幅×高さ）：W205×H635mm
- 重量：2.5Kg
- タンク容量：6.5L
- 吐出量：6.5L/分（水）
- 0.7L/分（オイル）
- 耐熱温度：最大70℃
- 使用環境温度：0～60℃
- ホースサイズ（外径×全長）：[大径] φ9.8mm×1000mm [中径] φ6.7mm×850mm [小径] φ5.8mm×850mm ※各ホース接続部含まず

## 使用方法

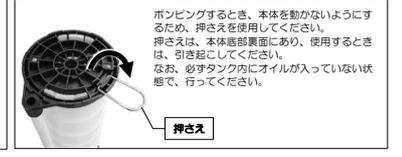
### ホースの接続

- 使用前に、大径ホースを排出口に接続してください。なお、気密性を高めるため接続しにくい場合がありますので、その際はオイルを塗布してください。



## 使い方の例（エンジンオイル）

- 1 エンジンを約5分程度、暖気させます。
- 2 オイルレベルゲージを抜き取り、または取り外します。
- 3 オイルレベルゲージの挿入パイプ、または給油口のサイズに合った、中径または小径ホースを差し込みます。
- 4 ポンプを、約10回ポンピングします。
- 5 オイルの抜き取り途中に、負圧が弱くなる場合がありますので、再度ポンピングを行い、作業を続けます。
- 6 オイルを抜いた後は、ホースを取り除き、オイルレベルゲージを元に戻します。
- 7 リリースバルブを約5秒ほど押し内圧を抜きます。
- 8 大径ホースを取り外し、ハンドルを横に向け、オイルを排出します。
- 9 続けてオイル交換作業を行う場合は、車種の整備書を確認し作業指示に従ってください。



## 点検・保管

### 点検

- 故障と事故を未然に防ぎ、安全に使用するため、次の点検作業を、使用前や定期的に必ず実施してください。
- 破損、破損などの異常が見られる場合は、本製品の使用を中止し、お問い合わせの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- (1) ポンプの曲り、欠損などの点検
- (2) タンクの組み、割れなどの点検
- (3) ホースの歪み、破れ、割れ、劣化などの点検
- (4) リリースバルブの機能点検

### 保管

- 振動が少なく、常湿で清潔な場所に保管してください。高温・多湿・結露する場所、ホコリが多い場所には、保管しないでください。
- 子供の手の届かない、施錠できる場所に保管してください。
- 燃料、シンナー、ベンジンのなどの石油製品を、付着させないでください。プラスチック部や内部パッキンなどが、損傷します。
- タンク内にオイルを入れた状態で、保管しないでください。
- タンクより、ポンプ、ホースを取り外し、ポンプ取り付け部キャップ、排出口キャップを閉じます。
- 使用者以外、保管場所に近づけないでください。

## 所有者・使用者責任

- 所有者および使用者は、当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）をよく読み、理解しなければなりません。
- 資格を持ち、製品の構造および構成している部品をよく理解し、十分な経験のある人が責任を持って、当該商品を使用した作業を行ってください。
- 危険、警告事項は、特によく理解してください。
- 所有者および使用者は、今後の作業のうえで、メーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するよう、努めてください。
- 説明書については、いつでも読むことができるように、よい状態で保管してください。

## 廃棄について

- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体のゴミ焼却場から行って、廃棄してください。
- 指定した廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

## 故障について

- 故障と見られる場合には、自ら修理せず、お問い合わせの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。
- 修理技術者以外の方は、絶対に分解、または修理を行わないでください。

## お問い合わせ先

# カスタマーサービス

- 商品にないお問い合わせは、カスタマーサービスまで

048-501-7873

【受付時間】平日 9:00～18:00

【ホームページ】 <http://www.astro-p.co.jp>

## 販売元

- 会社名：株式会社ワールドツール
- 住所：〒369-1106 埼玉県深谷市白雲台2909-50

※住所・電話番号・受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※上記電話番号が利用できない場合は、各地域の販売店へご連絡ください。

(2019年3月)